

# 1. 山中温泉ぬくもり診療所の調査分析結果 について



加賀市市民健康部介護福祉課

令和8年2月3日



病院事業に編入に向けた課題・山中温泉ぬくもり診療所の今後の在り方について、実態を確認した上で検討するため、下記調査・分析を実施

### 山中温泉ぬくもり診療所 患者実態調査

山中温泉ぬくもり診療所の患者に対する実態調査



### 地域医療提供体制について のアンケート調査

山中圏域の開業医等に対するアンケート調査



### 山中温泉ぬくもり診療所の 事業実績報告書および 決算報告書の分析

山中温泉ぬくもり診療所の患者数の推移や、収支状況の確認



## 「山中温泉ぬくもり診療所 患者実態調査」について

### 調査概要

趣旨	加賀市の地域医療は、少子高齢化の進行や医療従事者の偏在など、様々な課題に直面している。これらの課題を解決し、将来にわたって質の高い医療サービスを安定的に提供していくために、市民の皆さまに対して「患者実態調査」を実施
調査対象	令和7年1月1日～令和7年6月30日の間に山中温泉ぬくもり診療所に通院された方
調査期間	令和7年7月10日～令和7年7月31日
調査内容	別紙資料参照
回答数	908件
回収率	59.0%（配布数1,540件）



# 詳細分析 (1)

調査対象の抽出 診療科別に受診患者の年齢について分析を行った。  
(複数回答あり)

## ①内科

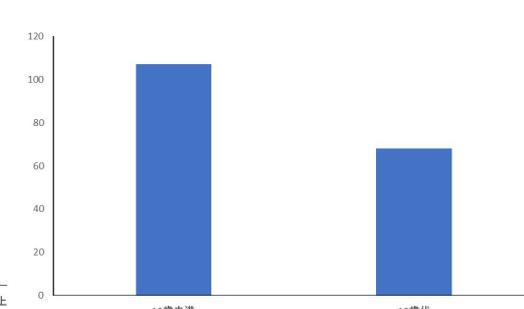
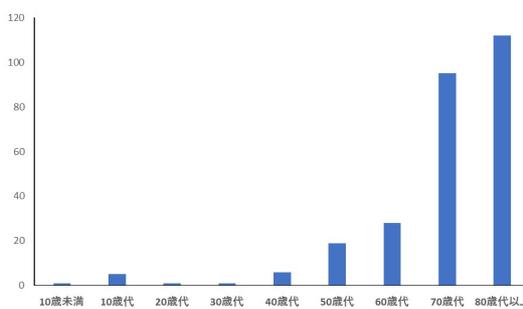
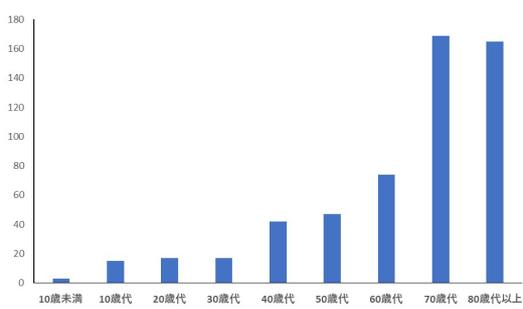
	人数
10歳未満	3
10歳代	15
20歳代	17
30歳代	17
40歳代	42
50歳代	47
60歳代	74
70歳代	169
80歳代以上	165
計	549

## ②整形外科

	人数
10歳未満	1
10歳代	5
20歳代	1
30歳代	1
40歳代	6
50歳代	19
60歳代	28
70歳代	95
80歳代以上	112
計	268

## ③小児科

	人数
10歳未満	107
10歳代	68
計	175



# 詳細分析 (2)

調査対象の抽出 診療科別に居住地区について分析を行った。  
(複数回答あり)

## ①内科

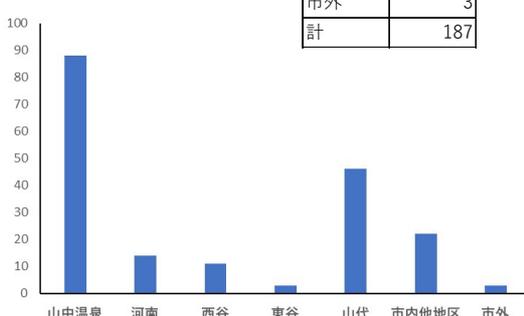
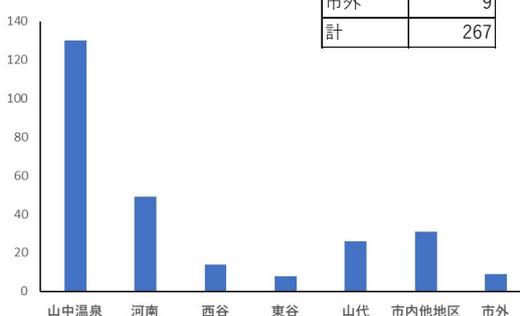
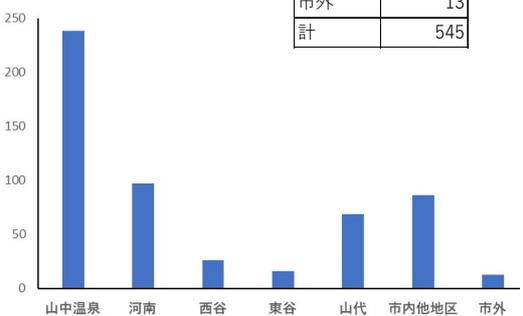
	人数
山中温泉	238
河南	97
西谷	26
東谷	16
山代	69
市内其他地区	86
市外	13
計	545

## ②整形外科

	人数
山中温泉	130
河南	49
西谷	14
東谷	8
山代	26
市内其他地区	31
市外	9
計	267

## ③小児科

	人数
山中温泉	88
河南	14
西谷	11
東谷	3
山代	46
市内其他地区	22
市外	3
計	187

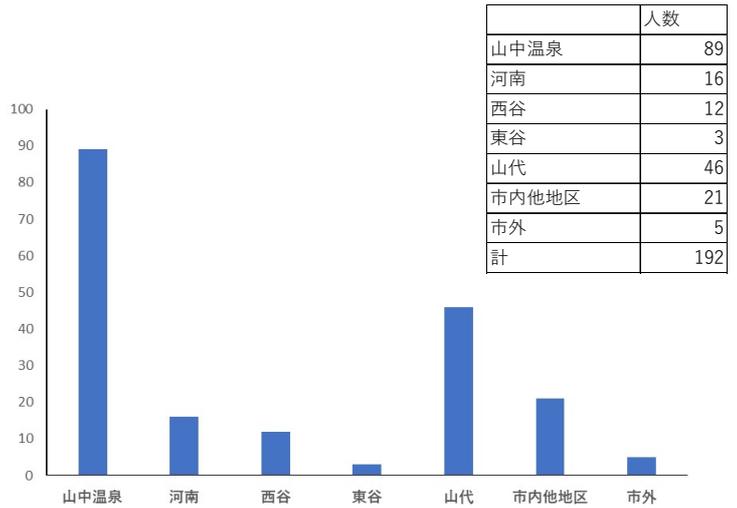
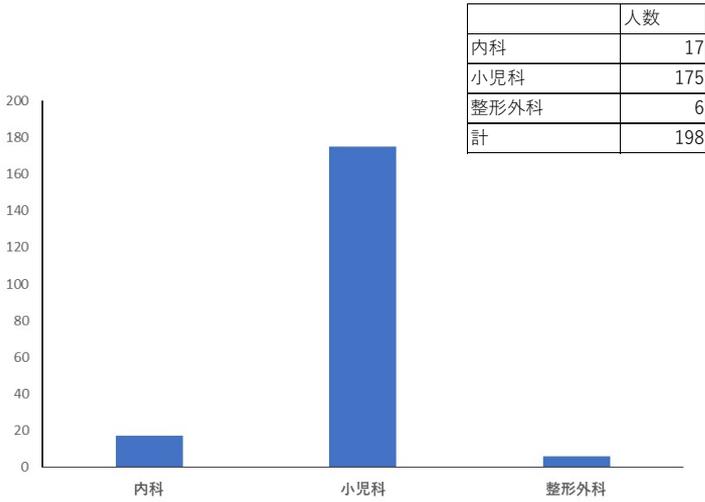


## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (1) 10歳代

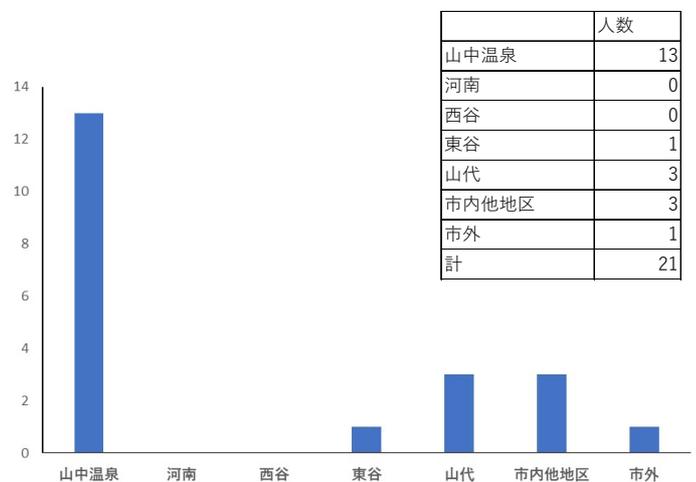
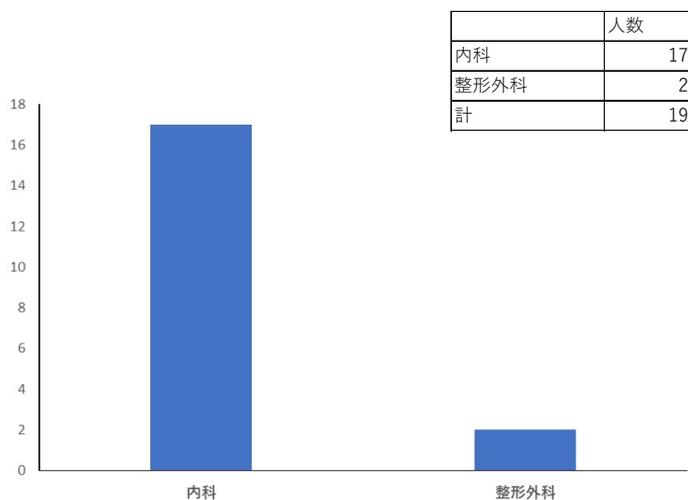


## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (2) 20歳代

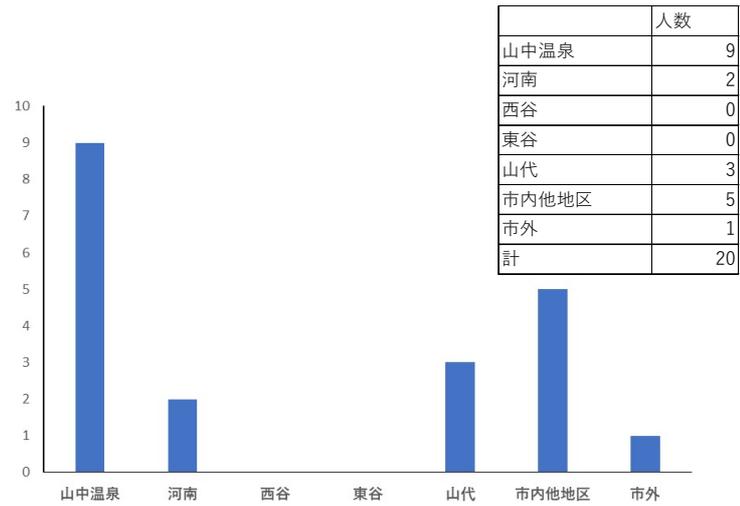
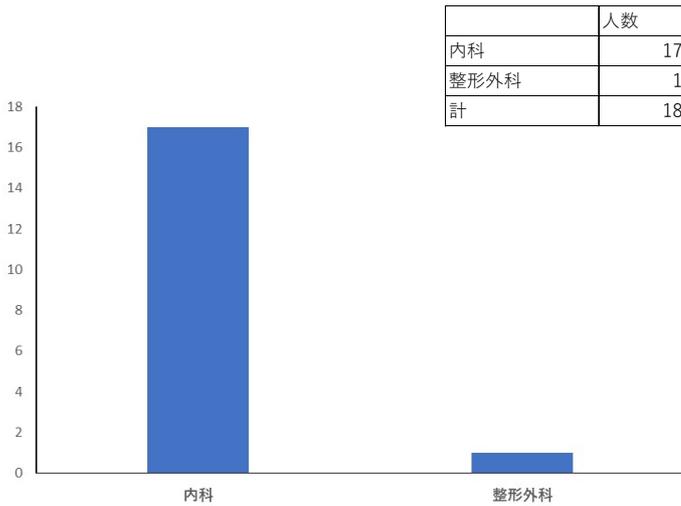


## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (3) 30歳代

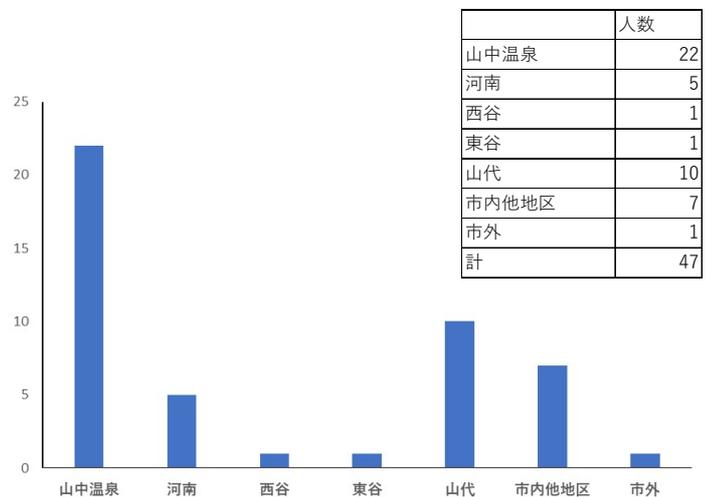
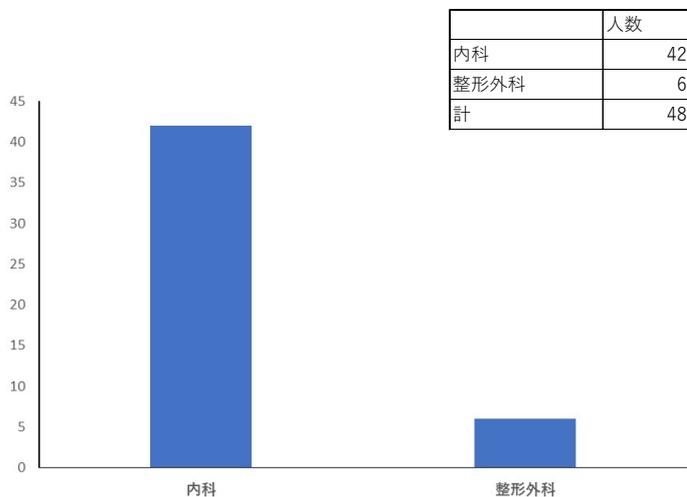


## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

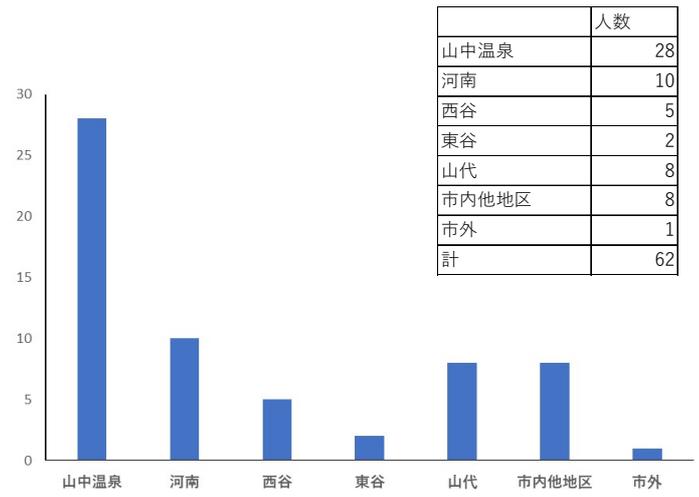
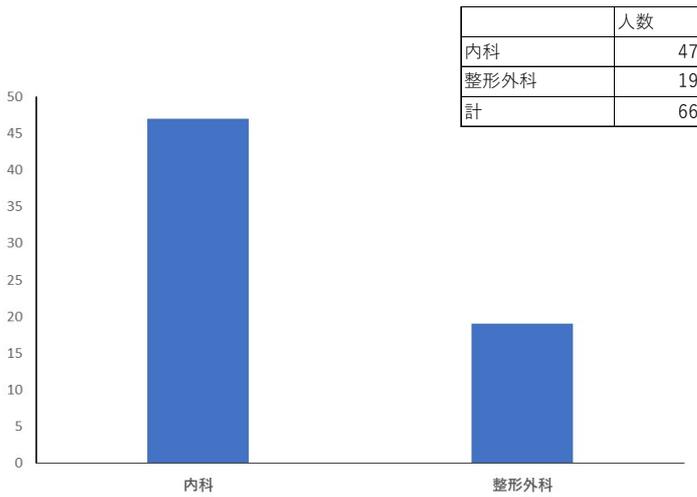
### (4) 40歳代



## 詳細分析 (3)

調査対象の抽出 受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

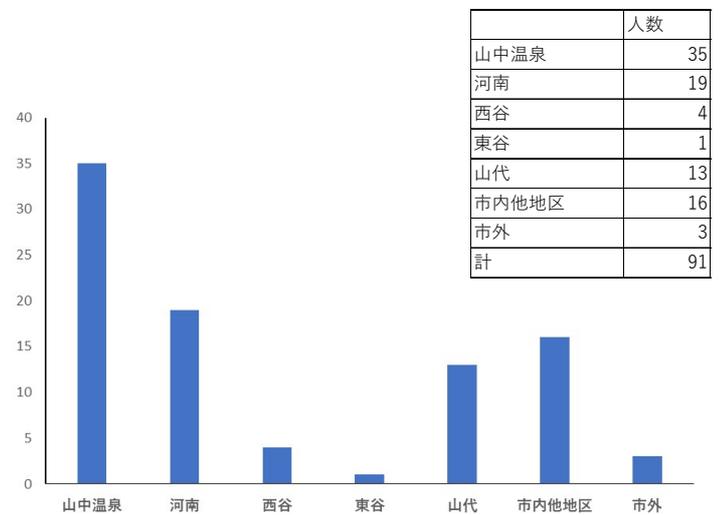
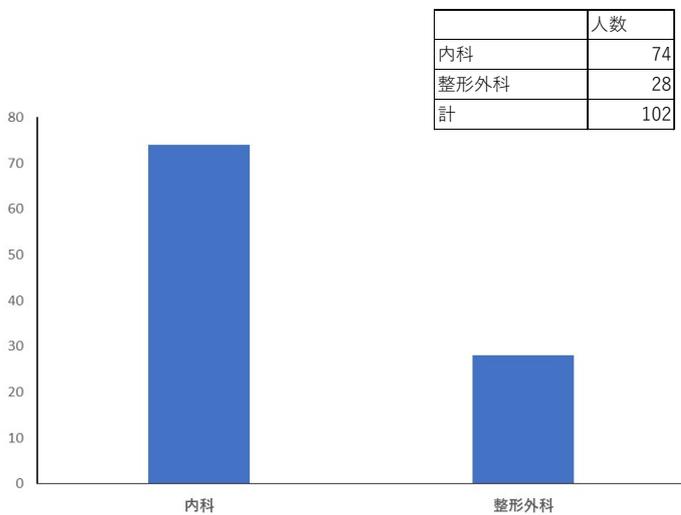
### (5) 50歳代



## 詳細分析 (3)

調査対象の抽出 受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (6) 60歳代



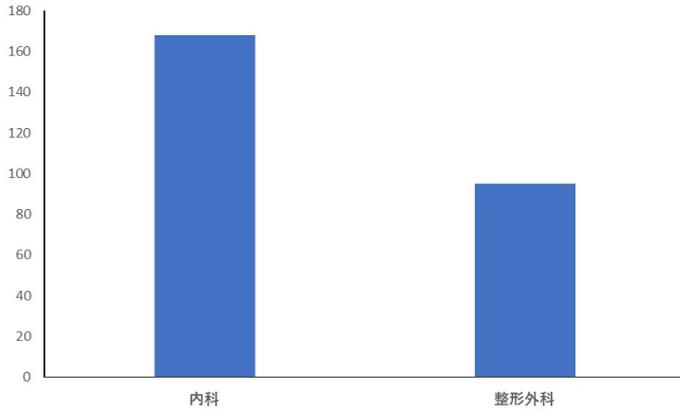
## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

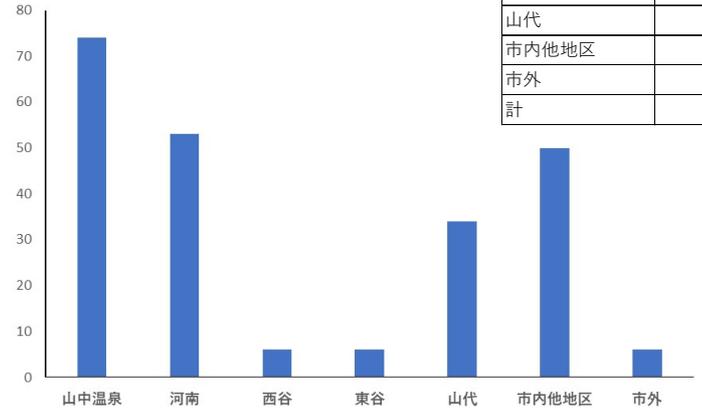
受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (7) 70歳代

	人数
内科	168
整形外科	95
計	263



	人数
山中温泉	74
河南	53
西谷	6
東谷	6
山代	34
市内其他地区	50
市外	6
計	229



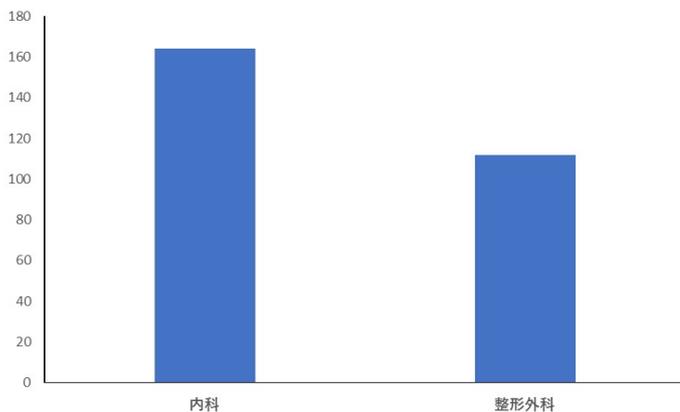
## 詳細分析 (3)

調査対象  
の抽出

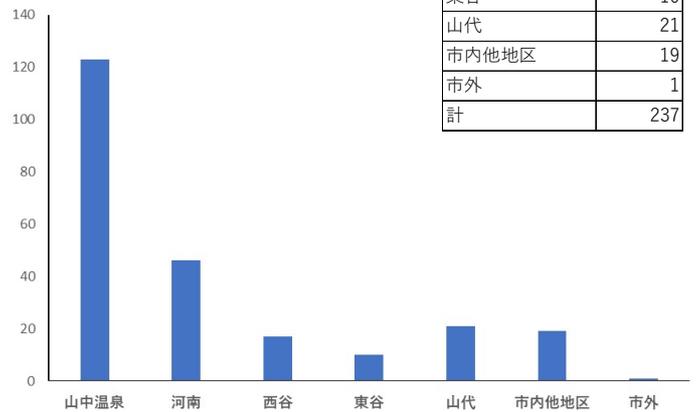
受診患者の年代別に診療科と居住地区の分析を行った。  
(複数回答あり)

### (8) 80歳代以降

	人数
内科	164
整形外科	112
計	276



	人数
山中温泉	123
河南	46
西谷	17
東谷	10
山代	21
市内其他地区	19
市外	1
計	237



# 詳細分析 (4)

**調査対象の抽出** 診療科別に診療所がなくなった際の対応についての分析を行った。(複数回答あり)

## ①内科

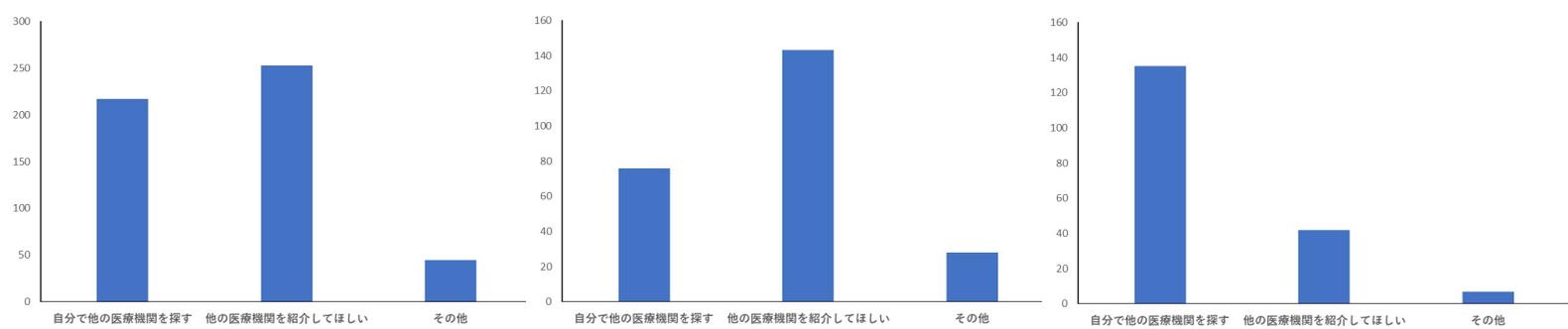
	人数
自分で他の医療機関を探す	217
他の医療機関を紹介してほしい	253
その他	45
計	515

## ①整形外科

	人数
自分で他の医療機関を探す	76
他の医療機関を紹介してほしい	143
その他	28
計	247

## ①小児科

	人数
自分で他の医療機関を探す	135
他の医療機関を紹介してほしい	42
その他	7
計	184

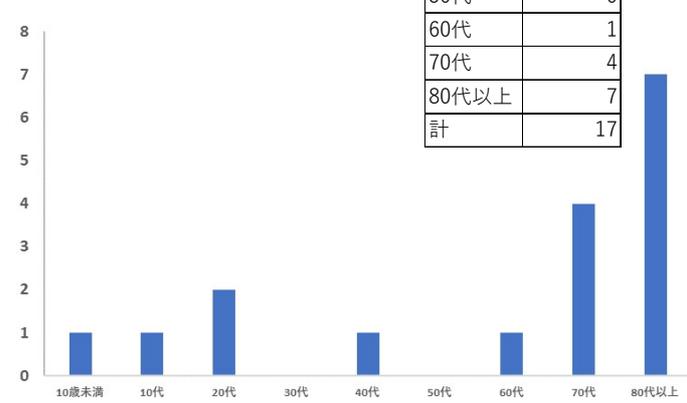


# 詳細分析 (5)

**調査対象の抽出** 来院方法が徒歩、自転車、その他で、ぬくもり診療所のみに通っている方を対象に(対象者18名)、状況分析を行った。

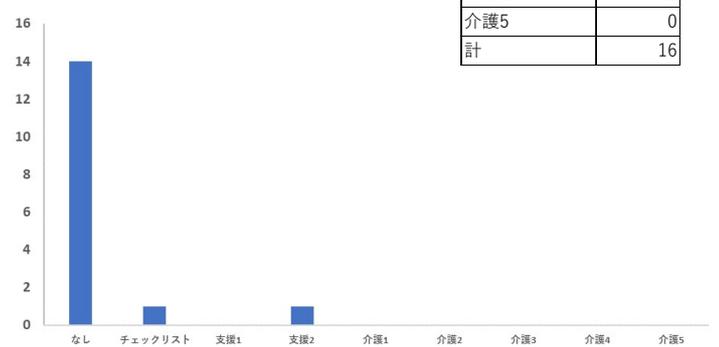
## ①年齢

年代	人数
10歳未満	1
10代	1
20代	2
30代	0
40代	1
50代	0
60代	1
70代	4
80代以上	7
計	17



## ②要介護度

要介護	人数
なし	14
チェックリスト	1
支援1	0
支援2	1
介護1	0
介護2	0
介護3	0
介護4	0
介護5	0
計	16



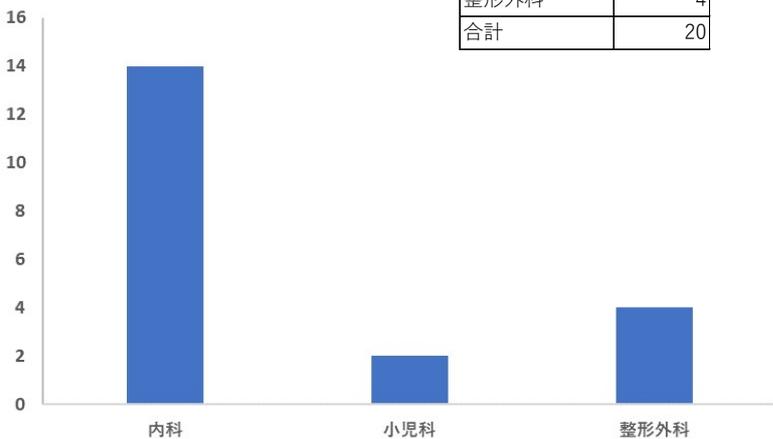
## 詳細分析 (5)

調査対象  
の抽出

来院方法が徒歩、自転車、その他で、ぬくもり診療所のみに通っている方を対象に（対象者18名）、状況分析を行った。  
（複数回答あり）

### ③受診している診療科

診療科	人数
内科	14
小児科	2
整形外科	4
合計	20



### ④受診期間

受診期間	人数
1年未満	2
1年以上2年未満	0
2年以上3年未満	2
3年以上4年未満	0
4年以上5年未満	1
5年以上	12
計	17



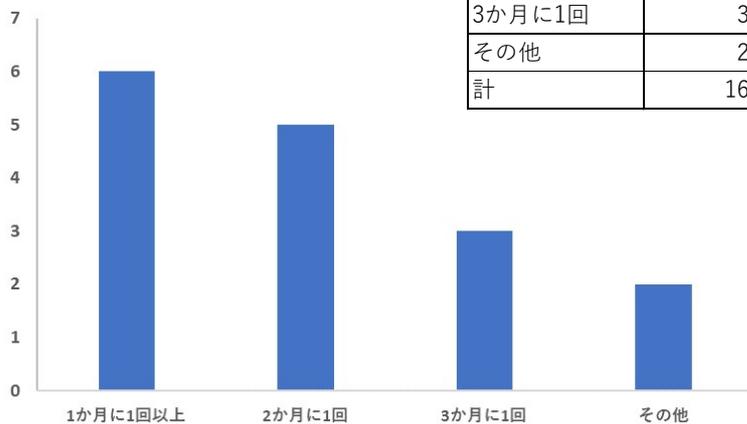
## 詳細分析 (5)

調査対象  
の抽出

来院方法が徒歩、自転車、その他で、ぬくもり診療所のみに通っている方を対象に（対象者18名）、状況分析を行った。

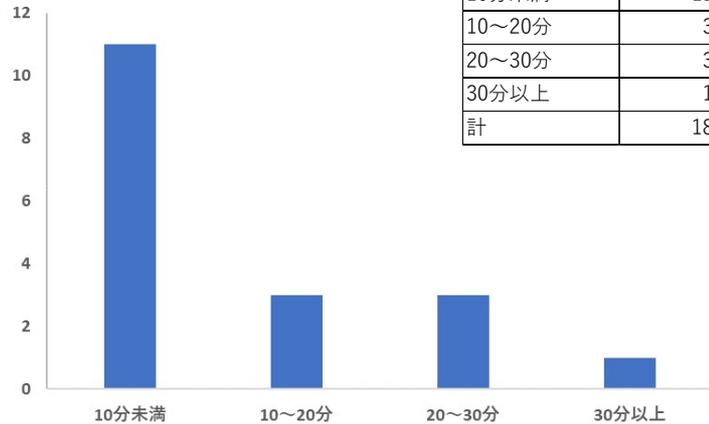
### ⑤来院頻度

受診頻度	人数
1か月に1回以上	6
2か月に1回	5
3か月に1回	3
その他	2
計	16



### ⑥移動時間

移動時間	人数
10分未満	11
10～20分	3
20～30分	3
30分以上	1
計	18

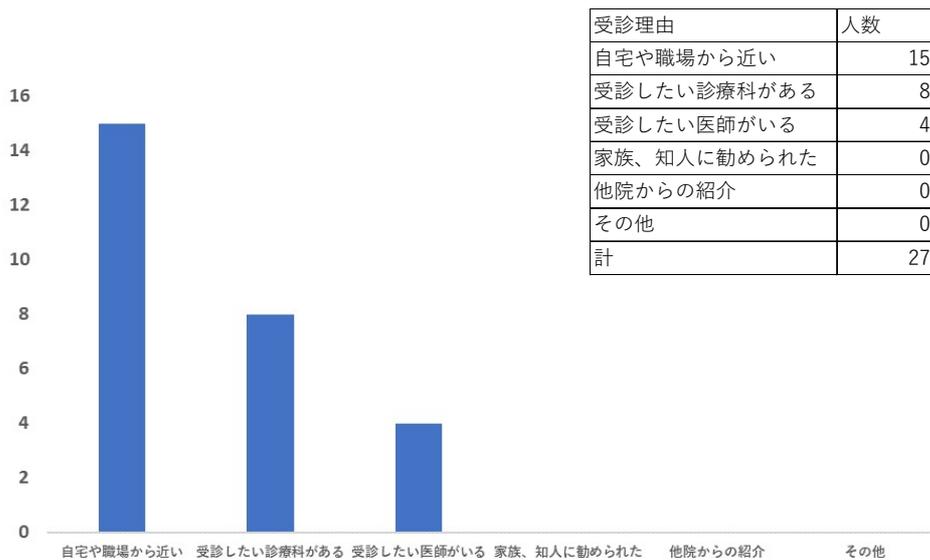


## 詳細分析 (5)

### 調査対象 の抽出

来院方法が徒歩、自転車、その他で、ぬくもり診療所のみに通っている方を対象に（対象者18名）、状況分析を行った。  
（複数回答あり）

### ⑦受診理由



## まとめ

患者アンケートの、詳細分析の結果、以下の主な傾向が見られました。

- ・内科受診者は40歳代以降の方が90.5%を占めている。
- ・整形外科受診者は50歳代以降の方が多く、77.2%が70歳以上の方である。
- ・整形外科受診者の57.9%が受診科がなくなった場合、他の医療機関を紹介してほしいと答えていた。
- ・小児科受診者の73.3%が受診科がなくなった場合、自分で他の医療機関を探すと答えていた。
- ・小児科受診者の36.3%が山代地区や市内その他の地区から受診している。
- ・徒歩、自転車、その他で、ぬくもり診療所のみを利用している方は、70.5%が60歳以上の方である。

病院事業に編入に向けた課題・山中温泉ぬくもり診療所の今後の在り方について、実態を確認した上で検討するため、下記調査・分析を実施

### 山中温泉ぬくもり診療所 患者実態調査

山中温泉ぬくもり診療所の患者に対する実態調査



### 地域医療提供体制について のアンケート調査

山中圏域の開業医等に対するアンケート調査



### 山中温泉ぬくもり診療所の 事業実績報告書および 決算報告書の分析

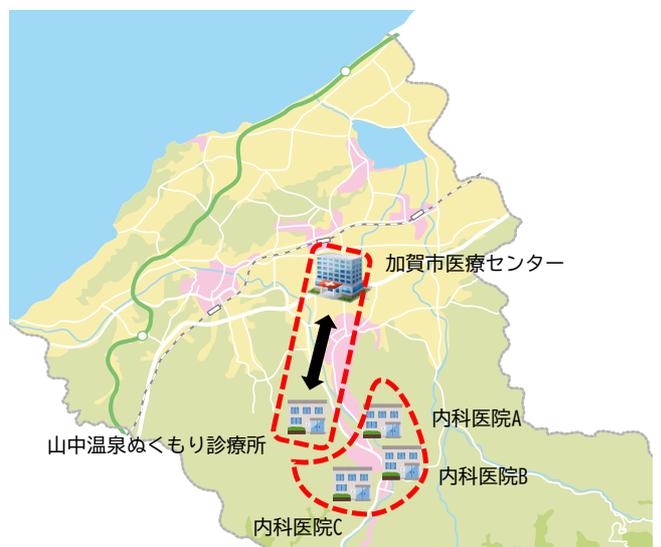
山中温泉ぬくもり診療所の患者数の推移や、収支状況の確認



## 「地域医療提供体制についてのアンケート調査」について

### 調査概要

趣旨	山中温泉ぬくもり診療所の加賀市病院事業編入に際し、今後の医療連携・在宅医療推進を図るべく、地域医療体制に関するアンケート調査を実施
調査対象	・山中圏域の内科医院（3事業所） ・加賀市内の整形外科医院（10事業所）
調査期間	令和7年7月25日～令和7年8月6日
調査内容	別紙資料参照
回答数	13件
回収率	100%（配布数13件）



## 集計結果

### ①医療提供の課題（複数回答可）

医療提供の課題	回答数
医師不足	1
医療スタッフ不足	7
患者の高齢化・多疾病化	6
医療機関間の連携不足	2
患者側の移動困難	7
医療DX	3
医師の高齢化と後継者不在	3
その他	1
計	30

### ②医療スタッフの確保（複数回答可）

医療スタッフの確保	回答数
他医療機関からの派遣	1
求人	12
個人的な人脈	4
人材紹介会社からの派遣	5
その他	1
計	23

## 集計結果

### ③地域内の医療・介護連携

地域内の医療・介護連携	回答数
緊密に連携	5
ある程度連携	8
あまり連携していない	0
全くしていない	0
計	13

### ④新規患者が増加した場合の受入

新規患者が増加した場合の受入	回答数
可能	13
難しい	0
不可能	0
計	13

## 集計結果

### ⑤受入可能な1日あたりの新規患者数

1日あたりの受入可能な新規患者数	回答数
～10人	7
～30人	3
～50人	1
それ以上	2
計	13

### ⑥現在の1日あたりの山中地区利用者

1日あたりの山中地区の利用者	回答数
～10人	7
～30人	5
～50人	0
それ以上	0
未回答	1
計	13

## 集計結果

### まとめ

地域医療提供体制アンケートの結果、以下の主な傾向が見られました。

- ・医療提供の課題で最も多い回答は、「医療スタッフ不足」及び「患者側の移動困難」であった。
- ・医療スタッフの確保で最も多い回答は「求人」、次に「人材紹介会社からの派遣」であった。
- ・地域内の医療・介護連携は、すべての回答で「緊密に連携」「ある程度連携」のいずれかであった。
- ・新規患者が増加した場合の受入は、すべての回答で「可能」であった。
- ・受入可能な1日あたりの新規患者数で最も多い回答は「10人以下」、次に「10～30人以下」であった。
- ・現在の1日あたりの山中地区利用者で最も多い回答は「10人以下」、次に「10～30人以下」であった。

病院事業に編入に向けた課題・山中温泉ぬくもり診療所の今後の在り方について、実態を確認した上で検討するため、下記調査・分析を実施

### 山中温泉ぬくもり診療所 患者実態調査

山中温泉ぬくもり診療所  
の患者に対する実態調査



### 地域医療提供体制について のアンケート調査

山中圏域の開業医等に対  
するアンケート調査



### 山中温泉ぬくもり診療所の 事業実績報告書および 決算報告書の分析

山中温泉ぬくもり診療所  
の患者数の推移や、収支  
状況の確認



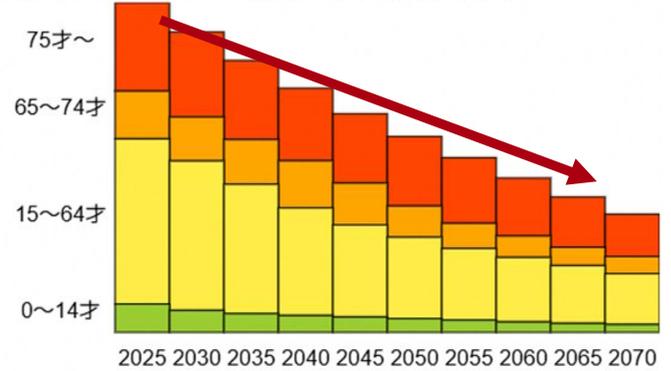


【将来推計】 定期的な通院が必要となる65歳以上の人口は年々減少傾向。  
2025年→2070年では全人口も約1/3に減少。

円 半径:3km 中心:緯度36.256 経度136.374 人口: 7,573人 高齢化率: 41.3%(全国: 29.6% 2025年推計値) @



地域人口 将来推計 縦軸:人口 横軸:年推移



推計人口	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年	2070年
75才～	2,033	1,954	1,815	1,666	1,593	1,594	1,503	1,331	1,158	974
65～74才	1,096	1,008	1,027	1,083	962	718	579	492	418	396
15～64才	3,793	3,430	2,970	2,469	2,112	1,869	1,646	1,482	1,329	1,166
0～14才	650	506	429	387	353	315	281	239	206	180
計	7,573	6,898	6,242	5,605	5,021	4,496	4,009	3,545	3,111	2,716

2025→2030年での人口減少割合:  $-9.8\% \approx 10.0\%$   
1年で人口が約2.0%減っていくことが推計されている。

© GHC 2025 . GHCの書面による事前承諾なく複写、引用、または第三者へ配付、閲覧に供してはならない。 1



令和7年度第1回 地域医療審議会資料 議題3 より引用。

## 「山中温泉ぬくもり診療所 患者実態調査」について

### 調査概要

趣旨	加賀市の地域医療は、少子高齢化の進行や医療従事者の偏在など、様々な課題に直面している。これらの課題を解決し、将来にわたって質の高い医療サービスを安定的に提供していくために、市民の皆さまに対して「患者実態調査」を実施
調査対象	令和7年1月1日～令和7年6月30日の間に山中温泉ぬくもり診療所に通院された方
調査期間	令和7年7月10日～令和7年7月31日
調査内容	別紙資料参照
回答数	908件
回収率	59.0% (配布数1,540件)



人口推計では7,573人の住人がいるが、  
当診療所で配布できたアンケート数は1,540人  
当診療所の人口当たり受診住民割合は $1,540/7,573 \approx 20.3\%$   
各年代ともに住人の20.3%が当診療所に受診していると仮定して分析。



## ■ 収益部分

- ▶ 外来収益：令和6年度をベースに人口減少に伴う受診抑制も加味。アンケート配布枚数と人口動態から当診療所の受診率を試算（20.3%）。人口減少×受診率で1年当たりの減少外来数を試算して計上。内科、整形外科、リハビリは65歳以上の減少症例数、小児科は0～14歳の減少症例数で計算。当該減少症例が月1回外来受診したと仮定。  
（年に6～7人の外来数減。）
- ▶ 保健予防活動収益、その他の医業収益、居宅介護料収益：対前年度の収益減少率を乗じて計算（≒-2.2%）
- ▶ 医業外収益令和6年度並みで試算。

## ■ 費用部分

- ▶ 給与費：4.0%/年で増加と試算。医師数は内科2人、小児科1人、整形外科1人と定義。
- ▶ 材料費：対医業収益比率。
- ▶ 経費：0.3%増加/年として試算。
- ▶ その他（本部費等）：令和7年度以降は0円で計算。
- ▶ 医療機器、情報システム等の更新費用は含めずに試算。

3

© GHC 2025 . GHCの書面による事前承諾なく複写、引用、または第三者へ配付、閲覧に供してはならない。



【山中温泉ぬくもり診療所 収支推移】  
人口減少により収益は減少。給与費は増加する見込み。

名称	詳細	金額（千円）			
		令和6年度	令和7年度 （推計）	令和8年度 （推計）	令和9年度 （推計）
医業収益①	外来診療収益	61,603	60,257	58,912	57,566
	保健予防活動収益	18,177	17,780	17,383	16,986
	その他の医業収益	341	333	326	318
	居宅介護料収益	1,383	1,353	1,323	1,292
	保険等査定減	-75	-75	-75	-75
医業外収益②		1,891	1,891	1,891	1,891
経常収益 ③=①+②		83,320	81,540	79,760	77,979
医業費用④	給与費	63,622	66,167	68,813	71,566
	材料費	17,349	16,970	16,591	16,211
	研究研修費	50	50	50	50
	設備関係費	5,279	5,279	5,279	5,279
	委託費	6,740	6,740	6,740	6,740
	経費	12,157	12,193	12,230	12,267
	その他	0	0	0	0
医業外費用⑤	医業外費用	1	1	1	1
経常費用 ⑥=④+⑤		105,198	107,400	109,704	112,114
医業収支比率 ⑦=①/④		77.4%	74.2%	71.0%	67.9%
経常収益比率 ⑧=③/⑥		79.2%	75.9%	72.7%	69.6%
経常利益 ⑨=③-⑥		-21,878	-25,860	-29,944	-34,134



【加賀市内の有床診療所外来状況からみる山中温泉ぬくもり診療所について】  
 加賀市の有床診療所は当院を含め3施設。オープンデータ、加賀市医療センターの  
 紹介状況から当院と他の医院との立ち位置を比較する。

## 外来機能報告実施施設（所在地）

- **A医院**（山代地区）
- **B医院**（作見地区）
- **山中温泉ぬくもり診療所**（加賀市山中温泉上野町ル）

## 厚生労働省 外来機能報告HPより引用

### 無床診療所について

#### 令和6年度報告対象医療機関となる無床診療所

令和6年度外来機能報告において、無床診療所は、外来機能報告を行う意向があれば、外来機能報告を行うことが可能です。

なお、外来機能報告を行う意向がある場合は、管下の都道府県へお問い合わせください。

**山中地域にある当院以外の診療所については報告未実施のため、山中地域全体での患者動向について分析ができない状況。**

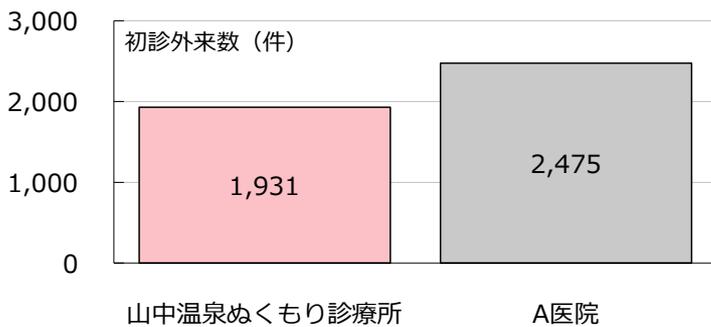
5

© GHC 2025 . GHCの書面による事前承諾なく複写、引用、または第三者へ配付、閲覧に供してはならない。

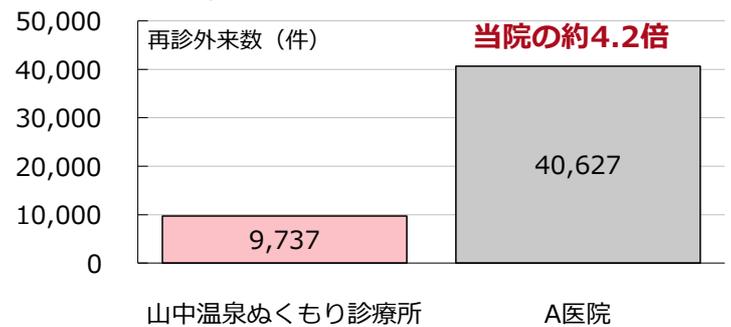
初診、再診を人口1万人補正をすると初診外来が多いが、再診外来が少ない。  
 →何かあった場合の窓口にはなっているが、  
 定期的な受診を行う患者が少ない可能性が高い。



#### 初診外来数/年

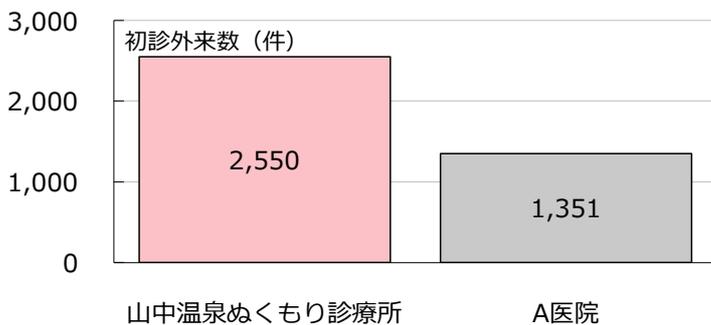


#### 再診外来数/年

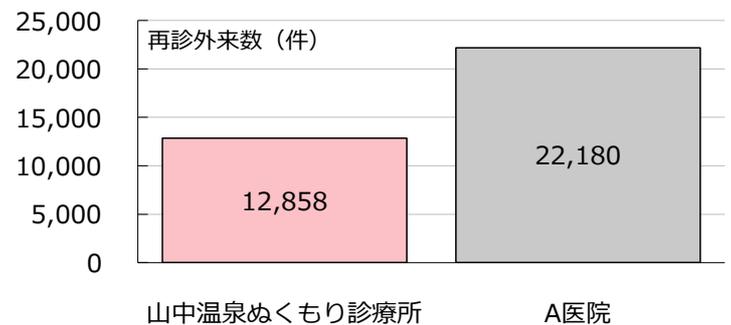


人口を加味して補正をすると・・・

#### 初診外来数/年/ 3km人口1万人補正



#### 再診外来数/年/ 3km人口1万人補正





A医院と比較しても高額等の医療機器・設備を必要とする外来は少ないため、当該検査等が必要な症例は外部診療所の受診又は紹介をしていることが考えられる。

② 高額等の医療機器・設備を必要とする外来

- ・ 次のいずれかに該当する外来の受診を、「紹介受診重点外来」を受診したものとす。

- 外来化学療法加算を算定
- 外来腫瘍化学療法診療料を算定
- 外来放射線治療加算を算定
- 短期滞在手術等基本料1を算定

クリニックレベルでは主にCT、心臓エコー、内視鏡検査の実施がメイン。  
A医院はCTを保有しているが当院は使用していない。

- Dコード（検査）、Eコード（画像診断）、Jコード（処置）のうち地域包括診療料において包括範囲外とされているもの（※2）を算定

※2： 脳誘発電位検査、CT撮影等、550点以上

- Kコード（手術）を算定
- Nコード（病理）を算定

高額等の医療機器・設備を必要とする外来数/年

（当院と条件をそろえるため、A医院のCT実施数を差し引いた外来数を掲載）

施設名	高額等の医療機器・設備を必要とする 外来数/年	
	初診	再診
山中温泉ぬくもり診療所	0	102
A医院 ※CTの件数を除いた外来数※	57	12,618

7

© GHC 2025 . GHCの書面による事前承諾なく複写、引用、または第三者へ配付、閲覧に供してはならない。



加賀市医療センターとの連携状況（紹介が多い⇨受け持ち患者が多いと推測。）  
紹介回数ではA>X>Y>当院>Z。  
3km圏内施設と比較しても患者が多いわけでは無い。

施設名	紹介件数/年			3年合計
	2022年度	2023年度	2024年度	
山中温泉ぬくもり診療所	76	57	99	232
A医院	116	113	198	427
X医院（3km圏内クリニック）	99	130	167	396
Y医院（3km圏内クリニック）	60	81	99	240
Z医院（3km圏内クリニック）	20	17	27	64

※青ハイライト：ぬくもり診療所より紹介回数が多い診療所  
※加賀市医療センターの紹介データより分析



- 収益シュミレーション
  - 人口減少により収益は減少。給与費は増加する見込みとなる。
- 山中温泉ぬくもり診療所の現状（外部環境分析）
  - 初診が多く、再診が少ない。
  - 重点外来（医療資源を投入する外来）はA医院と比較しても少ない。
  - 加賀市医療センターの紹介状件数も他病院と比較しても少ない。
  - 定期的な通院が必要、専門的な治療が必要な患者は当診療所以外の診療所に受診している可能性が高い。